

疲労試験機（油圧源・制御装置）一式

構成書

地方独立行政法人

神奈川県立産業技術総合研究所

納入物件 疲労試験機 （油圧源・制御装置） 一式

（１） システム構成

インストロン製 8802 型疲労試験機用 油圧源および制御装置 1 式

（明細）

1 油圧源・制御装置	
3621-002 油圧源 ：吐出量 37.9リットル/分、207Bar ／水冷式 電源 3相 50Hz/ 220V 仕様175A 油圧源制御用ケーブル類、油圧ホース 水冷 ：26.7℃/18.9 ℓ毎分必要	1 式
8800-633 8802型疲労試験機コントローラー更新 8800MT コントローラー、Consloe ソフトウェア含む。	
2 付属品	
2495-945 疲労試験用ソフトウェア Wavematrix3	1 式
2490-640D3 データ処理装置 Windows11 Professional 日本語	
3 設置調整等	
1400-850 立上調整 1430-825 コントローラー更新作業 1400-853 油圧源立上作業 DOM 作動油及び注油作業、廃油処理 1480-801 ISO7500-1 荷重精度検証 1～100%引張および圧縮 DOM 油圧源搬出及び廃棄	1 式

（２） 設置

- ①装置、建物とも養生の上搬入し、設置時に生じた損傷、不具合は納入業者の責任で復帰すること。
- ②梱包材等の廃棄物は、納入業者が持ち帰ること。
- ③設置後、荷重（0.5 級相当）の校正および変位の検査を実施し、書類を提出すること。
- ④海老名本部 試作実験棟 1 階 材料評価実験室に設置すること。
- ⑤不要になった油圧源は廃棄すること。

（３） 保守

- ① 国内にサポート拠点があり、豊富な機械保守経験を有すること。

- ② 検収後、1年間無償保証であること。
- ③ 保証期間中、動作不良等のすべての不具合のために当所より要請がある場合(この期間以内の不具合の発生は、この期間を超えても良好になるまでの保証を含む。)は、原則として2週間以内に迅速に無償修理し、日本語による適切な助言を行うこと。
- ④ 不具合及び故障時において、装置を熟知した技術要員が速やかに対応できること。
- ⑤ 保守点検修理を行った場合は日本語による作業報告書を提出できること。
- ⑥ 不具合や操作上の技術的問合せに対して日本時間平日 9 時～17 時の間で日本語による対応が可能なこと。

(4) その他

- ① 令和 8 年 3 月 19 日までに納入・検収が完了すること。
- ② 検収時に日本語の取扱説明書を 2 部添付すること。
- ③ その他の必要事項については当所職員と協議すること。